

広島県の景気観測

令和 8 年 9 月分

広島県商工会議所連合会

令和 8 年 10 月 16 日

D I（ディフュージョン・インデックス方式）

D I は各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

$$D I = \left(\text{増加・好転など「良い」の回答割合} \right) - \left(\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合} \right)$$

- ・ 調 査 方 法 郵送によるアンケート
- ・ 調 査 内 容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
 - ① 令和 8 年 9 月を前年同月と比較
 - ② 令和 8 年 10～12 月の先行き見通しを令和 8 年 9 月と比較
- ・ 調 査 時 期 9 月下旬
- ・ 調 査 対 象 広島県内の 13 商工会議所管内企業 1,020 社
〔回答 773 社、回収率 75.8%〕
- ・ 調査開始時期 平成 11 年 6 月

広島県商工会議所連合会

広島県の景気観測（令和8年9月分）〔概要〕

広島県の9月の景況は、総合（全業種）DIは、▲5.8となった。

9月と比較した先行き見通し（10～12月）の総合（全業種）DIは、▲3.6を見込む。

景況DI

【総合】 ▲ 5.8(6月比+5.0ポイント)

【製造業】 ▲ 0.6(6月比+6.1ポイント)

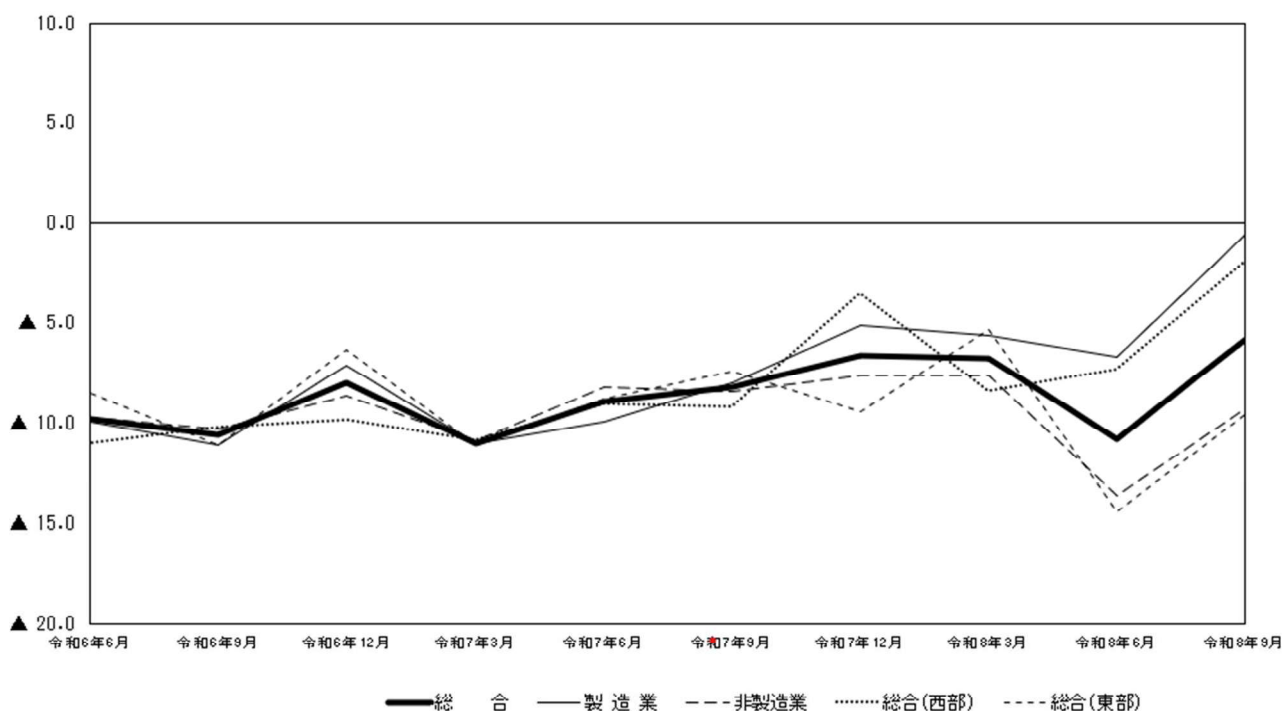
【非製造業】 ▲ 9.3(6月比+4.3ポイント)

【総合先行き見通し】 ▲ 3.6(前回調査▲10.3)

	前年同月比			8年6月比 7～9月	8年9月比 10～12月
	8年3月	8年6月	8年9月		
総合	▲6.8	▲10.8	▲5.8	▲10.3	▲3.6
製造業	▲5.6	▲6.7	▲0.6	▲10.0	0.7
非製造業	▲7.6	▲13.6	▲9.3	▲10.4	▲6.5

〔調査対象〕 1,020社(回答773社、回収率75.8%)

景況DI（前年同月比）の推移



令和8年9月の動向

【総合】 全業種(総合)の景況DIは、▲5.8（6月比+5.0ポイント）。

【製造業】 製造業の景況DIは、▲0.6（6月比+6.1ポイント）。前回調査から改善した主な業種は、土石・窯業（同+18.9ポイント）。

【非製造業】 非製造業の景況DIは、▲9.3（6月比+4.3ポイント）。前回調査から改善した主な業種は、生産財・資本財卸売業（同+15.6ポイント）。

〔地域別〕

県内西部 (広島、呉、三次、庄原、大竹、東広島、廿日市)	総合 ▲1.9 (6月▲7.3)	10～12月先行き見通し 2.7
	製造業 3.1 (6月▲3.6)	【上向いた業種】 木材・木製品、紙・紙製品・印刷、機械・金属製品、造船・同関連、土石・窯業、その他（製造業） 【下向いた業種】 食品、自動車・同関連 【横ばいの業種】 鉄鋼・非鉄金属、合成樹脂・ゴム製品、衣服・繊維製品
	非製造業 ▲5.5 (6月▲10.0)	【上向いた業種】 建設業、消費財卸売業、小売業、サービス業 【横ばいの業種】 生産財・資本財卸売業

県内東部 (尾道、福山、三原、府中、竹原、因島)	総合 ▲9.6 (6月▲14.4)	10～12月先行き見通し ▲9.6
	製造業 ▲4.7 (6月▲10.3)	【上向いた業種】 食品、紙・紙製品・印刷、機械・金属製品、鉄鋼・非鉄金属、造船・同関連、土石・窯業 【下向いた業種】 合成樹脂・ゴム製品、衣服・繊維製品、その他（製造業） 【横ばいの業種】 木材・木製品
	非製造業 ▲12.6 (6月▲16.9)	【上向いた業種】 消費財卸売業、生産財・資本財卸売業、小売業、サービス業 【下向いた業種】 建設業、その他（非製造業）

以 上

県内景況の概況

〔令和 8 年 9 月の景況〕

9 月の景況をみると、次頁の計表のとおり、総合（全業種）D I（「良い」－「悪い」）は▲5.8 と、前回 6 月調査▲10.8 から 5.0 ポイント上昇した。

地域別では、3 頁の計表のとおり、県内西部（広島、呉、三次、庄原、大竹、東広島、廿日市商工会議所管内）で▲1.9（前回 6 月調査▲7.3）となり、前回と比較して 5.4 ポイント上昇した。また、県内東部（尾道、福山、三原、府中、竹原、因島商工会議所管内）では▲9.6（前回 6 月調査▲14.4）となり、前回と比較して 4.8 ポイント上昇した。

業種別では、製造業は食品、木材・木製品、紙・紙製品・印刷、機械・金属製品、鉄鋼・非鉄金属、造船・同関連、土石・窯業、その他（製造業）が上向き、自動車・同関連、合成樹脂・ゴム製品、衣服・繊維製品が下向きとなった。D I は▲0.6（前回 6 月調査▲6.7）となり、前回と比較して 6.1 ポイント上昇した。非製造業では、消費財卸売業、生産財・資本財卸売業、小売業、サービス業が上向き、建設業、その他（非製造業）が下向きとなった。D I は▲9.3（前回 6 月調査▲13.6）となり、前回と比較して 4.3 ポイント上昇した。

〔10～12 月の先行き見通し〕

9 月と比較した 10～12 月の先行き見通しでは、総合（全業種）D I は、▲3.6 を見込む（6 月調査による 7～9 月先行き見通し総合 D I は▲10.3）。

地域別の総合（全業種）D I は、県内西部で 2.7、県内東部で▲9.6 となる見込み。

業種別では、製造業は 0.7、非製造業は▲6.5 なる見込み。